

令和3年11月19日

市政記者各位

保健福祉局障がい企画課

個人情報の流出事案について

下記のとおり、個人情報の流出事案が発生いたしました。関係者の皆様に深くお詫び申し上げますとともに、再発防止を図ってまいります。

1 事案概要

福岡市障がい者就労支援センター運営等業務の委託先(社会福祉法人福岡市社会福祉事業団)の職員が、主に企業を対象とした「障がい者就労支援オンラインセミナー(講演会)」において、インターネットによる参加申し込みを受け付けていたが、ページの設定を誤り、他の申込者の個人情報が閲覧可能な状態となっていたもの。

<経緯>

- 10月 1日 インターネットによる申し込み受け付けを開始
- 10月 5日 セミナー申込者に受付完了メールを自動送信するよう、ページの設定変更を行ったが、このときに設定を誤り、ページのリンク先から他の申込者の個人情報が閲覧可能な状態になる
- 11月16日 16時頃に申込者からの情報提供により発覚

2 流出した個人情報

セミナー申込者236名分の以下の項目

- ・氏名(漢字・フリガナ) ・メールアドレス ・所属先(会社名など) ・属性(性別)
- ・電話番号(日中連絡が取れる連絡先) ・受講に際し配慮してほしい点

3 事案発生後の対応等

事案発覚同日、情報が閲覧できないよう申込受付画面の設定を修正。
また、申込者に対し、電話にて状況の説明と謝罪を行っている。
現時点で申込者から被害等の連絡は入っていない。

4 再発防止策

福岡市より、個人情報の適正かつ慎重な取り扱いの周知徹底を社会福祉事業団に指示した。
また、社会福祉事業団においては、複数の職員による確認作業を徹底し、誤操作等の防止に努めるとともに、個人情報の取り扱いについて改めて周知徹底を行い、再発防止策を講じる。

<問い合わせ先>

保健福祉局障がい者部障がい企画課

課長 西依

連絡先 711-4247(内線2115)

FAX 711-4818